

公共用水域等の継続モニタリング結果

1 調査地点、頻度及び結果

地点	頻度	結果（単位：ng/L）※					
		令和 5 年		令和 6 年			
		10月	12月	2月	4月	6月	8月
西側沢 F 1	8・2月	62,000	—	54,000	—	—	72,000
西側沢 E 2	8・2月	55	—	25	—	—	85
西側沢 B 2	偶数月	4,600	3,100	2,500	10,000	11,000	4,800
河平ダム	偶数月	1,100	1,100	960	960	1,400	1,600
山王橋 (日山谷川)	偶数月	460	470	320	560	370	320
大下橋 (宇甘川)	偶数月	15	13	11	29	24	15
宇甘溪 (宇甘川)	偶数月	—	—	—	34	19	16
地下水① (山王橋付近)	8・2月	390	—	340	—	—	410
地下水② (大下橋下流)	8・2月	—	—	—	5.1	—	< 5

※ PFOSとPFOAの合計値であり、公共用水域及び地下水の要監視項目として、暫定指針値 50ng/L以下が設定されている。

2 今後の対応

一定の変動があるものと考えられるため、公共用水域等のモニタリングを継続し、今後の濃度の推移を注視していく。(次回は、令和6年10月の予定)

【参考】

1 調査期間

令和5年12月から当面の間（水質の状況により終期を判断）

2 調査機関

試料採取：岡山県備前県民局環境課、岡山県環境保健センター、岡山県環境管理課

分 析：岡山県環境保健センター

3 分析方法

令和2年5月28日付環水大水発第2005281号・環水大土発第2005282号「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について（通知）」付表1

公共用水域等の継続モニタリング地点及び結果

